



2015年9月のロータリーレートは1ドル=124円

2015年 地区大会は10/24～10/25

「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー 柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC 会長 魏賢任



柳生好春ガバナー



稲山訓央 SAA

例会便り

第806回

2015.10.15 (木) 18:30

招龍亭 2F

例会出席者 22/42 52.38 %

9月の平均出席率 65.63 %

開 会

四つのテスト

魏賢任会長： 私は台湾の向

かい側の中国福建省出身です。

現在入国ビザが必要な状況です

が、台湾と中国各地は航空機や

船による貿易や人の往来も盛ん

で個人的には国境を感じていません。

中華人民共和国

と中華民国、間を取ればどちらも中国ということで、中国側の片思いかもしれないが台湾出身の黄さんのお話も聞かせていただければと思います。今日の卓話は台湾ご出身の黄さんのお話ということで楽しみにしています。また黄さんの同行者として 河北南 RC 沖見様、小松 RC 八十山様にお越しいただきました。八十山様は日中友好に貢献されている日本画の先生です。-

ゲストのご紹介： [卓話者] 米山奨学生 黄 照津 (こう しょうしん) 様 河北南RCカサセー 沖見 好秀 (おきみ よしひで) 様 河北南 RC から黄さんのカウンセラーとして同行いたしました。後程、黄さんのご紹介をさせていただきます。

地区米山委員・小松 RC 八十山 和代 (やそやま かずよ) 様 地区の米山委員として小松RCより黄さんの応援団として参りました。竹を画いて32年目、4年前に小松に美術館を作って現在に至ります。中国と日本がもっと協力して仲良くなればいいなと思っている一人です。

ビジターのご紹介 なし

皆出席顕彰 該当者なし



沖見様



八十山様

《 食事 》

幹事報告・委員会報告



〔幹事報告〕 大路孝之幹事：

・地区よりガバナーノミニ候補について告知があります。お手許の会報に掲載しておりますのでご確認ください。

・オープンロータリーのご案内 11/19(木) 18:30 ～ 於：フラワーガーデン (石川県庁そば)

・来週の例会は19:00より「土家」様に於いて開催し、例会終了後、郭純(かく じゅん)さんの歓迎会並びに会員親睦会を行いたいと思います。その際、ご自宅に眠っているお酒があればお持ちくださるようお願いいたします。

また当日の駐車場のご案内について各テーブルに駐車場案内図を回覧いたします。

〔委員会報告〕

北山吉明会員：今ほど幹事よりオープンロータリーの告知がありましたが、今年度は井口会員を実行委員長に、私はコンサートのお手伝いをする事になりました。つきましては、**会員コンサート**にエントリーいただける方は、私に耳打ちしていただければプログラムに組み込んでいきたいと思しますので、是非ふるってトライしてみてください。よろしくお願いたします。



〔御礼〕

谷伊津子会員：先日12日に私の50年歩みのディナーコンサートを開催させていただきました。会員の皆さまにもお越しいただき有難うございました。また**100周年**に向けてがんばりたいと思います。有難うございました。



ニコニコBOX

¥ 8,000-

本年度 ¥ 266,000-

残高 ¥ 5,359,074-

河北南 RC 沖見好秀様：本日はよろしくお願いたします。

魏賢任会長：皆さま、こんばんは。黄さんのお話を楽しみにしています。

大路孝之幹事：黄さん、お久しぶりです。卓話よろしくお願いたします。

炭谷亮一委員：沖見様、八十山様、本日は同行御苦労様です。黄さん卓話楽しみにしています。

土田初子会員：今日の会場は会長さんの招龍亭さんなので楽しみに来ました。

講話の時間

『 自己紹介と台湾の面白い食文化 』

黄 照津 (こう しょうしん) 様

紹介者：河北南 RC カンセラー**沖見好秀様** 黄さんは1984年台湾のお生まれです。2007年台湾新竹教育大学を卒業されて2008年小学校教員免許を取得。同年10月に来日され、京都文化日本語学校に入校。2010年金沢美術工芸大学に入学、2014年金沢美術工芸大学大学院に進まれ、現在は博士後期課程2年生ということで頑張っています。



講話：本日の卓話は前半は自己紹介・来日の理由・進学のかきかけと美大生の生活・研究分野の金属の手仕事について紹介致します。後半は台湾の朝食文化、伝統的な宴会形式やお正月料理、夜市の不思議な屋台料理など台湾の飲食に関する習慣や文化を紹介致します。私は台湾(台北)出身で両親と姉2人の5人家族です。台湾の大学で金工に触れ金工技法を少し勉強し、また日本文化に興味を持ち大学の時から日本語を勉強していました。

2008年10月に来日し、日本重要無形文化財保持者 中川衛先生の作品に魅了され象嵌技法を学ぶため先生の勤めていた金沢美大に入学し象嵌技法を身につけました。現在は金属の象嵌技法を用いた器物の加飾、点・線・面と幾何学模様で構成する心象風景をテーマとして研究・製作をすすめております。簡単にその内容をご紹介します。中川衛先生の

作品は難度の高いかさね象嵌の技術とモダンなデザインで国際的に評価されています。象嵌とは文字どおり、”象(ぞう) = かたどる” 嵌(がん) = はめる” 形を嵌め込むということです。色の違いは描いたものではなく、成分の異なる金属を切り取って嵌め込んだものです。日本の象嵌には多くの種類がありますが、私はひら象嵌を中心に研究しています。分解図で説明しますと、まずは鑿を使って地金を掘り下げ、そこをさらに鑿で広げ切り取った紋金を上からたたいて嵌めます。最後はやすりで平らに磨いて完成です。この技法で嵌め込んだ紋金は衝撃を受けても外れにくいため、藩政時代は鎧や鎧の装飾などに使われていました。特に加賀藩前田藩主は工芸分野に力を入れ京都から職人を呼びつけたことで質の優れた物をつくり、将軍や大名に馬具などを献上していました。それが原因で加賀象嵌はひら象嵌の代名詞になっていました。これは私は普段使っている道具です。鑿と金槌は用途に応じてたくさん数があります。必要な形や大きさはそれぞれの手に合わせてつくります。年数を重ねるとどんどん道具が増えていき、例えば中川先生は300本以上持っています。素材は金・銀・銅のほかに真鍮や銅と銀の合金、銅と金の合金をよく使います。銅と銀の合金、銅と金の合金は日本独特のものです。大体板材から加熱加工を行い、切



ったりたたいたり蠟付をしたりして形を作ります。私が象嵌技法を研究する理由は四つあります。一つ目＝日本で象嵌技法を学ぶきっかけに銅合金の四分一、黒味銅、赤銅など日本独自の色がねと技法を知りました。金属素材で

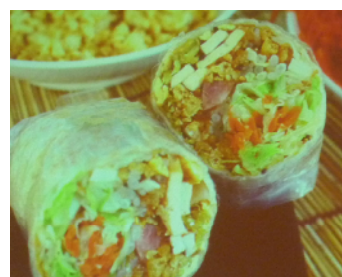


より多彩な表現が可能になりました。二つ目＝象嵌は金属ののびる性質を利用して紋金をとめます。接合剤や蠟付は行いません。細かい模様ができます。三つ目＝金槌・鑿などの道具は自分の身体に合うように作り矯正することにより技術と身体の結びつきを強く感じました。最後の理由は、台湾国立故宮博物院の中には象嵌技法を用いた中国の文物があります。例えば中国戦国時代の青銅酒器の首と背中に金の象嵌が加飾されていますが、台湾にはこの技法には伝わっていません。台湾の金工産業・金工教育では見ることができません。以上四つの理由で象嵌技法に興味が生じそれを中心に研究してきました。私は平象嵌を用いた加飾を器物に施し、加飾の美と自身

ならではの装飾を求めています。より独自性を感じる新たな工芸表現を求め伝統的な加賀象嵌技法と他の技法の融合した表現をとりいれて研究を進めています。感動を与えてくれた自然や身の回りの物事にに基づき、意識に生じた心象やイメージを現す加飾を施した器物を製作しています。(画像で作品の紹介)

また学校の研究の他に通訳活動も積極的にしています。国際交流活動に対する関心と興味がだんだん増してきて、将来の就職の一つとして考えています。さらに平日の午後や土日を利用してお茶の稽古と着物の着付けなどの、工芸分野に関わる伝統文化についての学習も毎週参加しています。(画像で活動の紹介)

台湾の食文化について、朝食を外食で摂ることや、夜市での食べ物、食べ放題の流行、中秋の名月にはBBQをすることなどを画像を交えて紹介。



質疑応答 謝辞・謝礼

閉 会

ガバナーノミニー(2018 - 2019 年度ガバナー)決定宣言



2018-2019 年度国際ロータリー第 2610 地区ガバナー候補者として、2015 年 10 月 6 日付にて全クラブ会長宛に通知いたしました。期限内に対抗候補者を推薦する申し出はありませんでした。

従いまして、R I 細則第 13.020.10 節の定めにより、地区ガバナー指名委員会の選んだ富山ロータリークラブ会員 若林啓介 君を 2018-2019 年度ガバナーに就任するガバナーノミニーに選出されたことを決定宣言し、併せてR I 細則第 13.010 により「ガバナーノミニー・デジグネット」の肩書を担うものといたします。

国際ロータリー第 2610 地区ガバナー 柳生 好春
地区ガバナー指名委員長 永田 義邦

若林(わかばやし) 啓(けい)介(すけ) 君 (富山RC) 職業分類 紙販売

生年月日 1952 年 (昭和 27 年) 10 月 29 日生まれ

住 所 富山県富山市大泉本町 2 丁目 10 番 5 号

最終学歴 一橋大学経済学部卒業

現 職 1976 年 4 月 三井物産 (株) 本店精密化学品部入社
1981 年 8 月 欧州三井物産ドイツ (有) テュッセルドルフ本店勤務

	1987年 11月	三井物産（株）本店精密化学品部帰任
	1988年 3月	三井物産（株）退職
	1988年 4月	（株）若林商店入社
	2001年 2月	代表取締役社長就任 現在に至る
ロータリー歴	1991年 9月	富山ロータリークラブ入会
	2014年 7月	富山第2分区ガバナー補佐

パストガバナーからの手紙 239回 2015.10.22

再びシェイクスピア” Didn’ t Shakespeare Exist?” 炭谷 亮一

イギリスのコラムニストは以下の様に記述している。

ウィリアム・シェイクスピアの四大悲劇と言えは「ハムレット」「オセロ」「マクベス」そして「リア王」だ。

だがシェイクスピアの最大の悲劇は、この文豪自身のアイデンティティーにあると。

来年で没後400周年を迎えると言うのに、その素性は今も、そしておそらく永遠に謎に包まれているのだ（何んと日本では徳川家康が今年没後400周年だ）。

私自身昨年7月3日に本会報（第181回）に「シェイクスピアは誰だ？」を掲載した、その中でシェイクスピアは間違いなく、1564年イングランド中部ストラトフォード・アポン・エーボンに生まれた、地元のグラマースクール出身のウィリアム・シェイクスピアが文豪その人であると断言した。

しかしながらシェイクスピアが書いた戯曲の生原稿は一つとして残っていない。現在残されているシェイクスピアの自筆は6コの署名のみである。それもスペルがそれぞれ少しずつ違っている。遺書となる公正証書（多分弁護士による）は残しており、まずまずの資産は残したが戯作家であったことを示唆する記述は一切ない。

ウィリアム・シェイクスピアは実在の人物であることはグラマースクールの在籍名簿や教会の公式文書で確認出来るが、この人物が存命中に作家と認知されていたことを示す文書はない。

彼の戯曲は存命中から上演されていたのに、作家として彼を追悼する文章は1つも発見されていない。

ただシェイクスピアの死後、7年たって芝居小屋（劇団）仲間の役者達がお金を出し合って「シェイクスピア全集」を出版している（劇団の仲間内で人気があったことは想像出来る）。彼の存命中そして死後150年間位までは、まああの作家としての評価はあったが、現在の様なイギリス文学史上最高の作家と言われるほど評価されていなかった、同時期もっと評価された作家が存在していた。しかし死後150年頃から再評価され出し、後はうなぎ登りで遂には頂点にまで登りつめた。従って彼の生原稿及び著作権は当時のルールとしてすべて所属劇団に帰し、「シェイクスピア全集」出版後はストーブで石炭やマキの着火用にでも使われたのであろう。たった一枚どころか、切れ端すら残っていない。死後名声を得て以来、グラマースクール出身のたいして教養もない、あんな中西部の田舎者にあんなにもすばらしい作品が書けるはずがないと考える人がだんだん増加して来た。ちなみに当時の多くの戯作家はオックスフォードやケンブリッジ卒が多かった様である。

その先鋒が精神科医のフロイト、イギリスの国民作家チャールズ・ディケンズ、名優オーソン・ウェイルズ等があげられる。

当時の戯曲は盗作は当たり前、従ってストーリーなどは劇作家達の共有物の様であり更には1つの戯曲を複数人で書き上げるなど不思議でもなんでもなく当たり前だった様だ。

従ってシェイクスピア作とされる37編の内いくつかはシェイクスピア作品の研究者によれば、他の劇作家達との共同執筆した作品も存在すると言われている。

現在のイギリス王室でもエリザベス女王の夫君フィリップ殿下は別人説であり、息子のチャールズ皇太子は本人説とイギリス王室でも意見は分かれている。

シェイクスピア作品が自身の手によるものか否かについて、私は以下の様に考えている。・・・・・・・・

シェイクスピアが貴族階級に属していたならば、正式（公式）な記録が存在すると思われるが、どこの馬の骨とも知れない田舎出身の一般庶民の記録なんかよほどの発明発見もしくは犯罪でも犯さない限り、記録され残っているはずがない、そして400年前の英語なんて庶民の言葉であり下品な言葉とされており、イギリスの貴族階級は「サンキュー」ではなく「メルシー」つまりフランス語を通常話していた。当時の英語そのものは未完成な言葉であり何んとシェイクスピア自身1500語も造語している。

従ってあの有名なアイザック・ニュートンの『自然哲学の数学的原理（プリンピキア）』は不完全な言語である英語ではなく「ラテン語」で記述されており当時のイギリスにおいて公文書はすべてラテン語で書かれていた（日本

の国会図書館にプリンピキアは蔵書されていない残念!!)。

シェイクスピア本人説を支持する人達にとって、シェイクスピアの事績に関する文書は複数あるし、没後7年たって劇団の同僚達によって、シェイクスピア全集「ファースト・フォリオ」が出版されたと言う事実が存在し、又ストラッドフォードの協会には彼の墓があり、ウィリアム・バッセにはストラッドフォードのシェイクスピアに言及した詩がある。そこにはちゃんと、ストラッドフォードのシェイクスピアは詩人だと書いてあると主張している。私は当時のイギリスにおける、貴族階級と一般庶民では身分格差が激しく、芝居小屋の劇団員など貴族にとってもの数ではなく人間扱いなどするはずがない(果たして同じ赤い血をした人間と思っていたかも知れない程)。

従って劇団の仲間達がお金を出し合って、庶民のシェイクスピアを追悼して「シェイクピア全集」を出版した事実には私は納得出来るが、別人説を唱える人達の「真のシェイクスピア」「ゴーストライター」とするフランシス・ベーコンやオックスフォード伯等の貴族が取るに足らないゴミみみたいな存在の劇団員達と親交を結ぶなどとは考えづらく、やはりシェイクスピアはシェイクスピアであり、別人(ゴーストライター)など存在せず「ハムレット」はじめ37編の戯曲のほとんどそのほか詩集「ソネット集」もシェイクスピア自身が創作したと考えている。

最後に、ある調査によれば、アメリカで文学を講じる大学教授の内17%が、シェイクスピアの正体について合理的疑いの余地があるとの調査結果がある、一方シェイクスピア本人説をとる人の中には「イギリスの公文書館にはまだ、手付かずの法的記録文書が数多く残っている、いつか別人説を唱える人達をギブアップさせる何らかの資料が出て来る可能性は十分にある」と息巻いている。シェイクスピアの謎は永遠か!!

3710 地区の金允世 (キムユンセ) ガバナーからの地区大会へ祝辞

湖南(ホナム) 職業専門学校理事長

全南(チョンナム) 大学校行政大学院最高政策過程(6期)修了

ロータリー経歴:

1997.24 光州(クァンジュ) 立石ロータリークラブ入会 1999 ~ 2000 光州(クァンジュ) 立石ロータリークラブ副会長 2005 ~ 2006 光州(クァンジュ) 立石ロータリークラブ会長

2008 ~ 2009 RI3710 地区総裁特別代表 2010 ~ 2011 RI3710 地区職業奉仕委員会委員長

2011 ~ 2012 RI3710 地区職業奉仕委員会委員長 2011 ~ 2012 バンコク国際大会(第103次)参加 2012 ~ 2013 RI3710 地区第14誌逆総裁補佐役,



祝辞

国際ロータリー 3710 地区総裁 金允世 (キム ユンセ)

2610 地区地区大会が盛況裡に開催されることを心よりお祝い申し上げます。

日本 2610 地区と韓国 3710 地区が 2004 年 10 月 10 日友情協定を締結したのもすでに 11 年になりました。

両地区が国際理解と親善を企て二国の理解の幅を広げて、友好を増進するのに良い契機になったことをよく知っています。

しかしロータリー指導者の任期が 1 年に限っていて その脈が活発に受け継いできてないでいるを非常に物足りないように思います。

しかし両地域内クラブ間には活発な交流を通して、友情の幅を増進させています。

現在両地球には 2 ケ クラブが姉妹交流をしています。

これからさらに多いクラブの交流があると信じて期待致します。

私は二地区が互いに友情をわかちあいながら、公式的な親善交流が活発になって、相互協力と理解増進が改善されることを希望します。

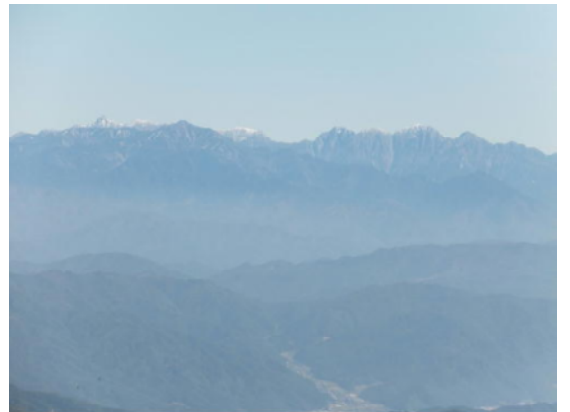
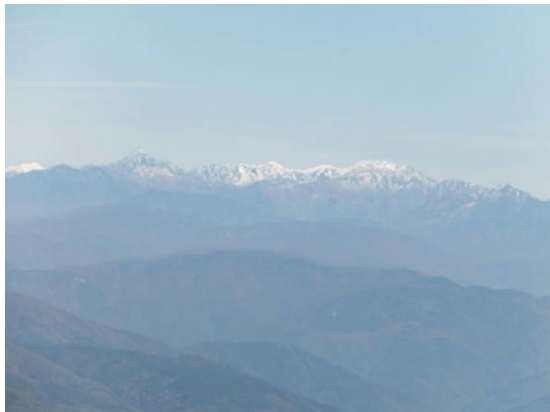
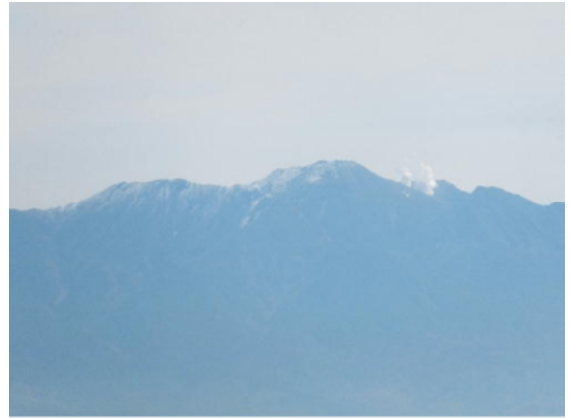
私たちは常に考えと言葉と行動において私たちがロータリーアンであることを忘れてはいけないように 2610 地区と 3710 地区が互いに友情交換地区であることを忘れないようにしましょう。

そして毎年交流の機会と縁を増やすことを希望します。

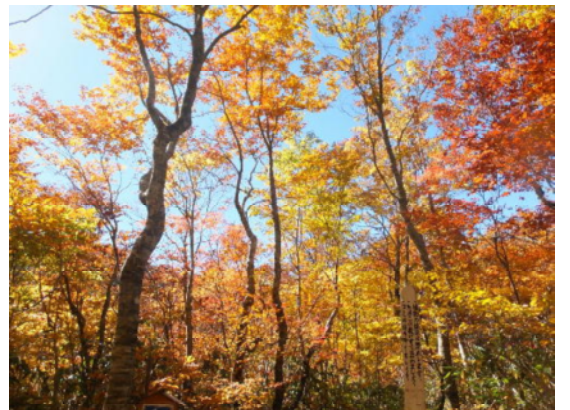
会員消息

例会をしばしばお休みしています。22日も金沢市の急病センター出向のためお休みいたします。

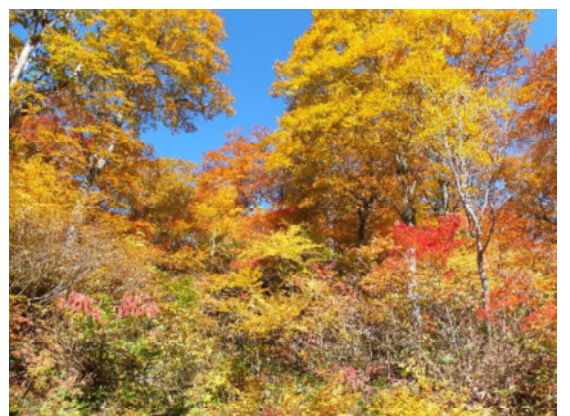
初榊山 1744m に登ってきたので写真添付いたします。紅葉がとても綺麗で、北アルプスの山々が良く見えました。噴煙を上げる御嶽、槍、穂高、剣、立山などなど。ご覧ください。 村田祐一



劔岳 別山 真砂岳 雄山 浄土等立
山連峰が美しいですね（編集部）



見事な紅葉ですね（編集部）



地区大会案内



「歓迎のご挨拶」
地区大会実行委員長 高島正光

本年度の地区大会は10月24日（土）・25日（日）の2日間にわたり、白山RCがホストクラブとなり、開催する運びとなりました。

会員一丸となって、寿雲日を薦めているところであります。霊峰白山から日本海を望む自然豊かな白山市において心を込めて、皆様をお迎えしたいとおもいます。当日、多数の会員各位の参加をお待ちいたしております。

クラブ例会予定

- 10/15 黄 照津様：米山奨学生（招龍亭）
- 10/22 松本 千穂様： AMDA 社会開発機構 土屋にて郭さんの歓迎会と懇親会
- 10/29 休会

地区大会 第1日 10/24 (土)

第2日 10/25 (日)

時間	内容	参加対象者	会場
11:00 12:15	地区大会委員会	地区大会各委員	グランド ホテル白山
13:00 14:20	指導者育成セミナー (講師：鬼丸昌也)	会長・幹事 次期会長・幹事 五大奉仕委員長 地区役員	白山市 松任学習 センター
14:35 16:50	本会議 I [表彰] (講師：小船井修一)	会長・幹事 次期会長・幹事 五大奉仕委員長 地区役員	白山市 松任学習 センター
移動			
17:30	RI会長代理ご夫妻 歓迎夕食会	各クラブ会長・幹事 地区役員	グランド ホテル白山

時間	内容	参加対象者	会場
12:30 14:20	本会議 II-1	全会員	白山市 松任文化 会館
14:40 16:15	記念講演 (講師：五木寛之)	全会員	白山市 松任文化 会館
16:15 17:00	本会議 II-2 [表彰]	全会員	白山市 松任文化 会館
移動			
18:00 20:00	大懇親会	全会員	白山市 松任総合 運動公園 体育館

2015～16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 エルト：若狭豊 副会長：上杉輝子 幹事：大路孝之 副幹事：武藤清秀

会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) 水野陽子 (奉仕プロジェクト委員長)
金 沂秀 (会員組織委員長) 藤間勘菊 (広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智 監査：後出博敏
(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男
辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 **ニコニコ**：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 CLP 検討○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流 岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子

直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会 (新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援 ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 米山奨学会 ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 国際青少年交換 (日韓など) ○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一

永原源八郎 高田重男 **修練** 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 **直前委員長** 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 **広報**：○上杉輝子 石丸幹夫 **ロータリー情報**：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 **会報・ホームページ**：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R 米山記念奨学会委員会カウ
ンセラー 炭谷亮一 **社会奉仕委員会委員長** 谷伊津子 **危機管理委員会委員** 石丸幹夫 **広報委員会委員** 藤間勘菊

日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 R 米山奨学会委員会委員 (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 大路孝之